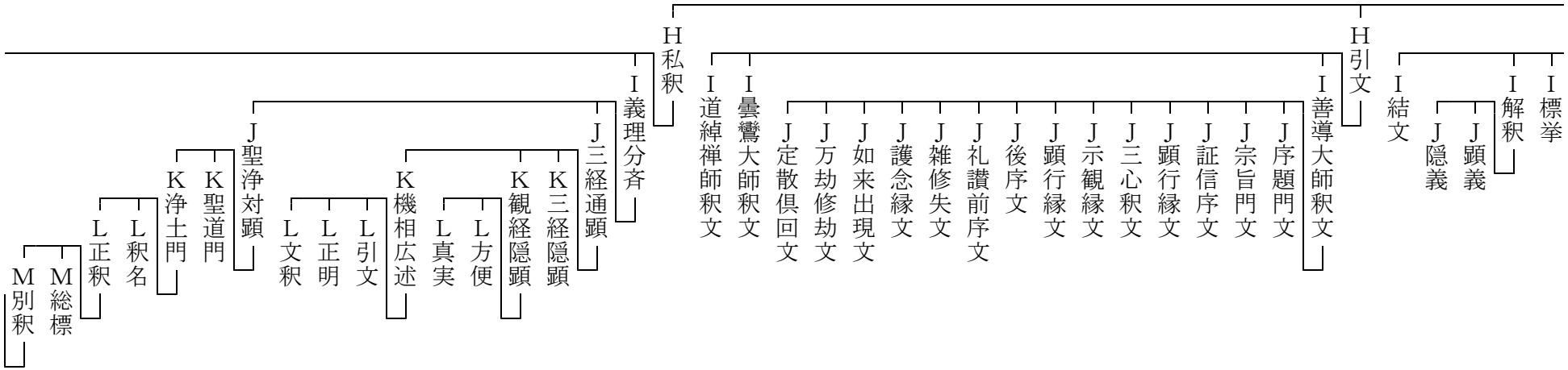
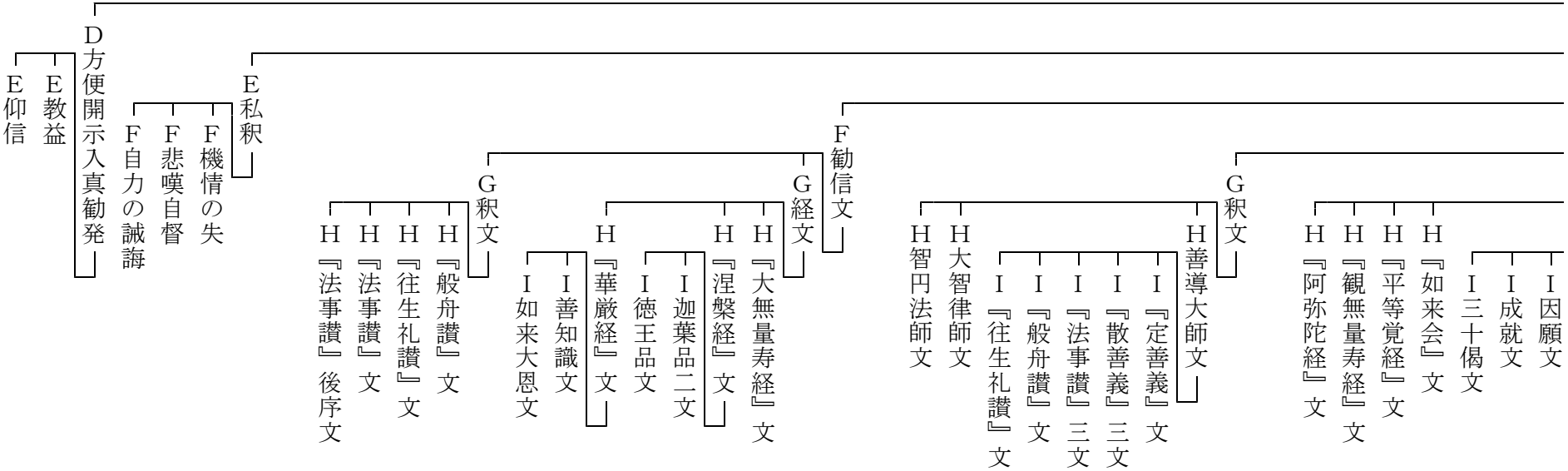
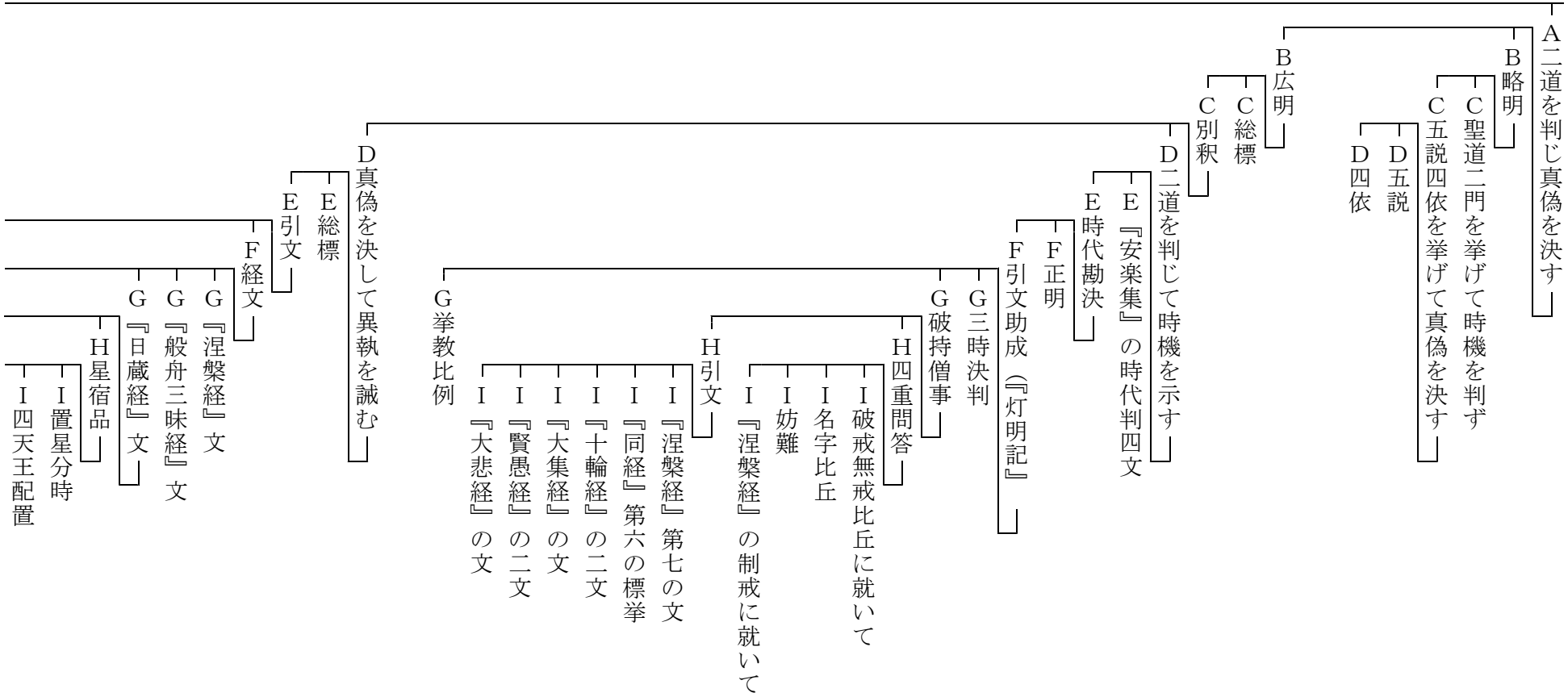
『化身土巻』の組織

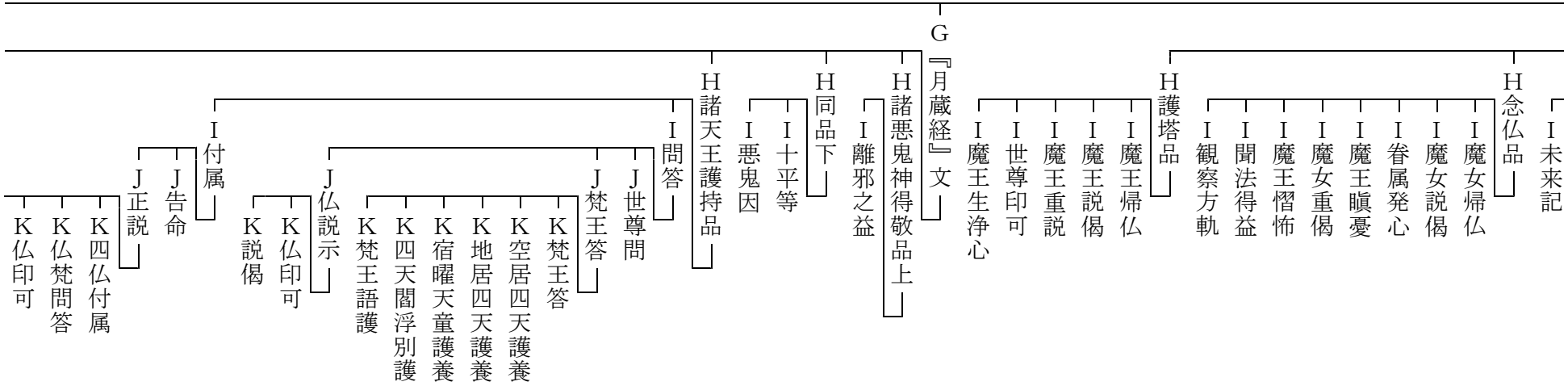
- 化身土巻
  - A 化身土を明かす
    - B 標挙
    - B 正釈
      - C 略顕
      - C 広顕
    - D 第十九願開設『観経』意を顕わす
      - E 第十九願大旨
        - F 所化の機類
        - F 二尊の能化
        - F 第十九願名
        - F 異名布列
      - E 引文
        - F 経文
          - G 因願文
            - H『大無量寿経』文
            - H『悲華経』文
          - G 成就文指示
          - G 化身土の証文
            - H『大経』道樹講堂文
            - H 疑城胎宮文
              - I『大経』文
              - I『如来会』文
            - H 不可称計文
              - I『大経』文
              - I『如来会』文
        - F 釈文
          - G 善導大師文
          - G 憬興師文
          - G 源信和尚文
            - H 引文
            - H 釈文
      - E 問答広釈
        - F 大観二経の異を会す
          - G 問
          - G 答
            - H 隠顕を略明す


H 私釈
I 義理分斉
J 聖浄対顕
K 聖道門
K 浄土門
L 釈名
L 正釈
M 総標
M 別釈
J 三経通顕
K 三経隠顕
K 観経隠顕
L 方便
L 真実
K 機相広述
L 引文
L 正明
L 文釈
H 引文
I 善導大師釈文
J 序題門文
J 宗旨門文
J 証信序文
J 顕行縁文
J 三心釈文
J 示観縁文
J 顕行縁文
J 礼讃前序文
J 後序文
J 雑修失文
J 護念縁文
J 如来出現文
J 万劫修劫文
J 定散倶回文
I 曇鸞大師釈文
I 道綽禅師釈文
I 解釈
J 顕義
J 隠義
I 結文
I 標挙

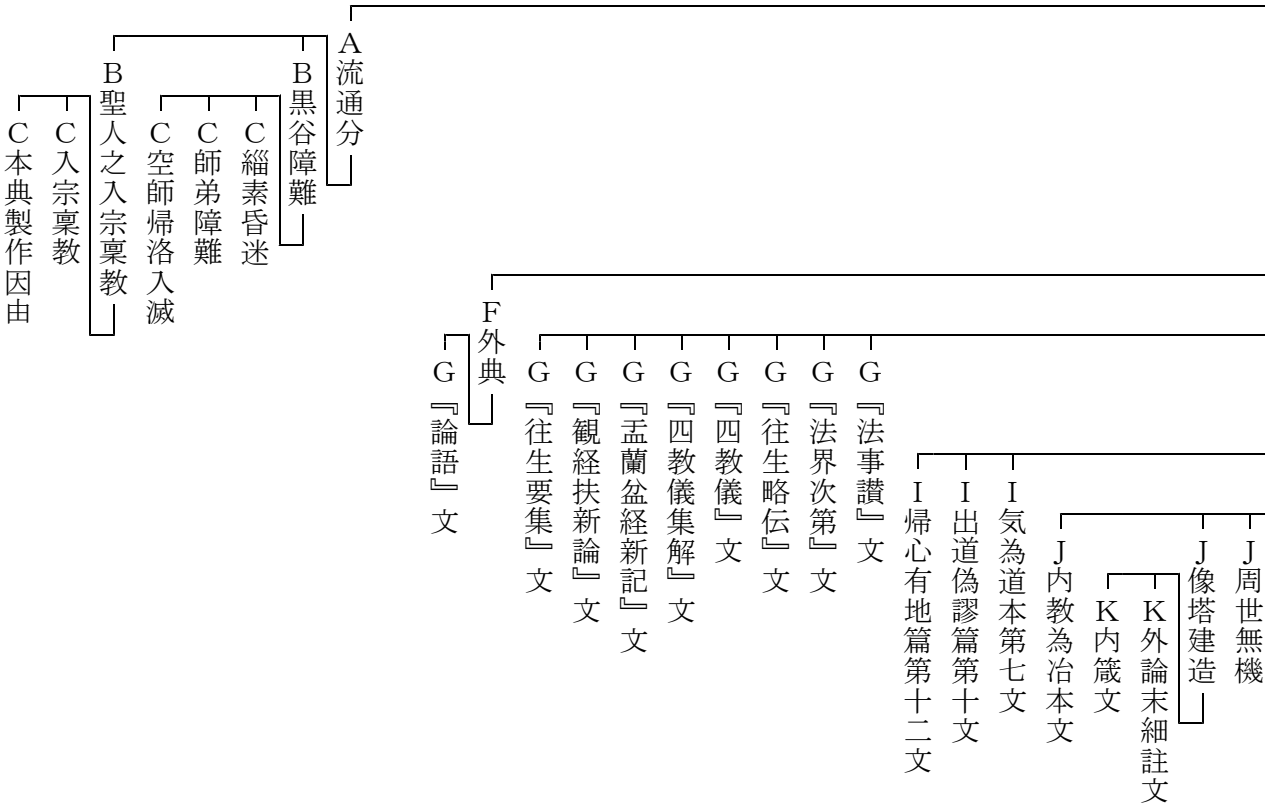
- D 第二十願開説『小経』の意を顕わす
  - E 第二十願開説
    - F 所化の機を勧励す
      - F 方便真門
        - G 標
        - G 釈
          - H 雑心
          - H 専心
          - H 善本
          - H 徳本
    - F 二尊の能化
    - F 第二十願名
    - F 異名布列
  - E 引文
    - F 善本文
      - G 経文
        - H『大無量寿経』文
- F 三経融会
  - G 問
  - G 答
    - H 方便相の総示
    - H 隠顕義の別明
      - I 標挙
      - I 解釈
        - J 顕義
        - J 隠義
          - K 正明
          - K 釈成
    - H 三経一致結釈
- I 大観両経結釈
  - N 所行体
    - O 横出正助雑
    - O 横超真実行
  - N 能行相
    - O 簡濫釈
    - O 雑行相
    - O 助正相
  - N 異名結釈


D 方便開示入真勧発
E 仰信
E 教益
E 私釈
F 自力の誡誨
F 悲嘆自督
F 機情の失
F 勧信文
G 釈文
H 『般舟讃』文
H 『往生礼讃』文
H 『法事讃』文
H 『法事讃』後序文
G 経文
H 『大無量寿経』文
H 『涅槃経』文
I 迦葉品二文
I 徳王品文
H 『華厳経』文
I 善知識文
I 如来大恩文
G 釈文
H 善導大師文
I 『定善義』文
I 『散善義』三文
I 『法事讃』三文
I 『般舟讃』文
I 『往生礼讃』文
H 大智律師文
H 智円法師文
H 『阿弥陀経』文
H 『観無量寿経』文
H 『平等覚経』文
H 『如来会』文
I 三十偈文
I 成就文
I 因願文


A二道を判じ真偽を決す
B略明
C聖道二門を挙げて時機を判ず
C五説四依を挙げて真偽を決す
D五説
D四依
B広明
C総標
C別釈
D二道を判じて時機を示す
E『安楽集』の時代判四文
E時代勘決
F正明
F引文助成（『灯明記』
G三時決判
G破持僧事
H四重問答
I破戒無戒比丘に就いて
I名字比丘
I妨難
I『涅槃経』の制戒に就いて
H引文
I『涅槃経』第七の文
I『同経』第六の標挙
I『十輪経』の二文
I『大集経』の文
I『賢愚経』の二文
I『大悲経』の文
G挙教比例
D真偽を決して異執を誡む
E総標
E引文
F経文
G『涅槃経』文
G『般舟三昧経』文
G『日蔵経』文
H星宿品
I置星分時
I四天王配置


G『月蔵経』文
H念仏品
I未来記
I魔女帰仏
I魔女説偈
I眷属発心
I魔王瞋憂
I魔女重偈
I魔王慴怖
I聞法得益
I観察方軌
H護塔品
I魔王帰仏
I魔王説偈
I魔王重説
I世尊印可
I魔王生浄心
H諸悪鬼神得敬品上
I離邪之益
H同品下
I十平等
I悪鬼因
H諸天王護持品
I問答
J世尊問
J梵王答
K梵王答
K空居四天護養
K地居四天護養
K宿曜天童護養
K四天閻浮別護
K梵王語護
J仏説示
K仏印可
K説偈
I付属
J告命
J正説
K四仏付属
K仏梵問答
K仏印可

F釈文
G『弁正論』
H総標
H引文
I十喩篇第五文
J十喩篇第五文
K一異一喻
K四異四喻
K六畏六喻
K七異七喻
J十喩篇第五残文
K標章
K正明
L第一異喻
L第三異喻
L第十異喻
I九箴篇第六文
F論文
G『起信論』文
G『仏本行集経』文
G『菩薩戒経』文
G『薬師経』文
G『集一切福徳三昧経』文
G『十輪経』文
G『灌頂経』文
G『首楞厳経』文
H同品（或云旧華厳二十四文）
H忍辱品二文
I諸天領受
I仏勅護持
H提頭頼[ｻ04]天王護持品
I諸天発願
I四仏護法
I諸魔発願
H諸魔得敬信品
K仏勅護養
K梵王受領
K仏徳讃嘆
K世尊重偈


A流通分
B黒谷障難
C緇素昏迷
C師弟障難
C空師帰洛入滅
B聖人之入宗稟教
C入宗稟教
C本典製作因由
F外典
G『論語』文
G『往生要集』文
G『観経扶新論』文
G『盂蘭盆経新記』文
G『四教儀集解』文
G『四教儀』文
G『往生略伝』文
G『法界次第』文
G『法事讃』文
I帰心有地篇第十二文
I出道偽謬篇第十文
I気為道本第七文
J内教為治本文
J像塔建造
K外論末細註文
K内箴文
J周世無機